



第17-G29号

2017年12月20日

小田急百貨店藤沢店は2019年春、新たな商業施設に生まれ変わります。

2018年6月より、リニューアル工事を開始

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区、社長：星野晃司）と株式会社小田急百貨店（本社：東京都新宿区、社長：樋本達夫）は、2018年6月から小田急百貨店藤沢店の大規模リニューアルに着手し、新たな商業施設として2019年春の開業を目指します。

小田急百貨店藤沢店は、1985年に前身の江ノ電百貨店を継承して開業以来、藤沢はもとより、辻堂、鎌倉、茅ヶ崎などの地域のお客さまを中心にご支持をいただいております。この間、お客さまのライフスタイルやニーズの変化にあわせ、売場改装やお客さまサービスの拡充に努めてまいりました。今般、将来にわたりお客さまの一層のご支持をいただける店舗となるよう、施設の大規模リニューアルと運営方法の見直しを行うことといたしました。

新たな商業施設は、駅ビル型商業施設の運営ノウハウを有する小田急電鉄が事業主体となり、小田急百貨店と共同でリニューアルを行い、完成後は小田急百貨店が店舗の運営を担います。これまで小田急百貨店が培ってきた売場づくりの強みをベースに、小田急グループの有する経営資源・ノウハウを活用し、話題性・独自性が高く集客力の優れた専門店を融合させます。両社は街の中心である駅前の賑わいを創出する新たな商業施設をプロデュースし、小田急グループの重要な拠点である藤沢地域の活性化に貢献してまいります。

なお、リニューアル工事中も地下食料品売場、1階化粧品・雑貨売場、7階レストランフロアの一部店舗は営業を継続します。また、工事スケジュールや新たな商業施設の名称、店舗概要につきましては、決定次第お知らせいたします。

以上

【小田急百貨店藤沢店 概要】

開業：1985年3月2日
 店長：小田 和伸
 売上高：2016年度 13,164百万円
 所在地：神奈川県藤沢市南藤沢 21-1
 売場面積：12,641 m²
 階数：地上7階、地下1階

【店舗外観】

